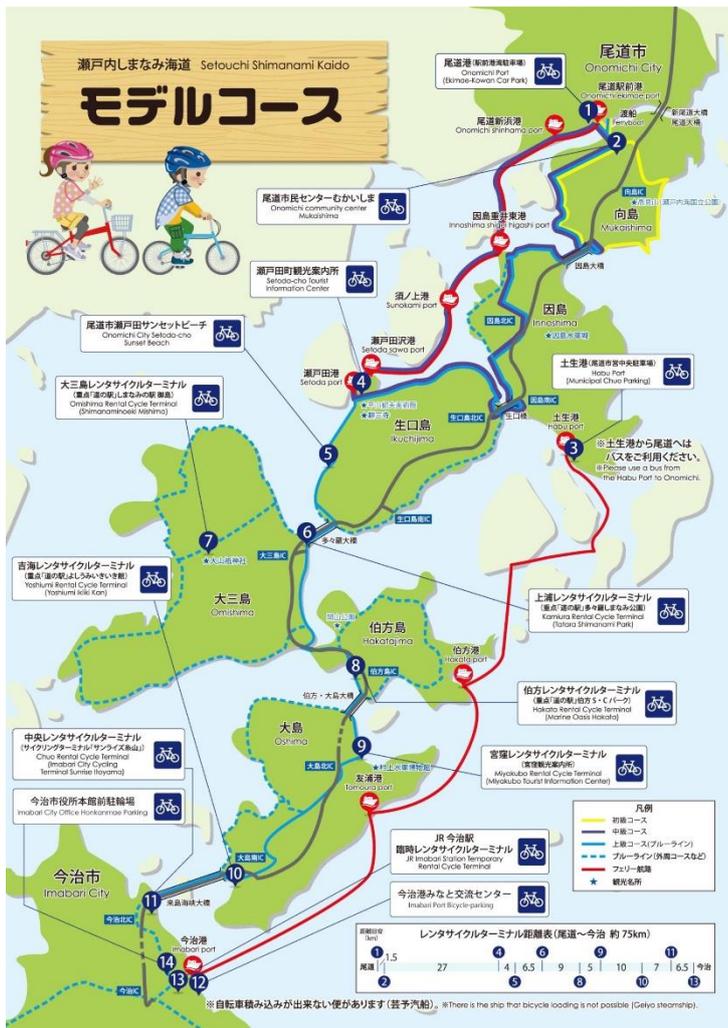


しまなみ海道サイクリング旅

報告 藤井 勉

今自転車愛好家（チャリダー）の間で人気の「しまなみ海道」サイクリングにに行ってきました。前々から一度は行ってみたいと思っていた「しまなみ海道サイクリング」にお誘いがあり、二つ返事で参加を決めました。参加者は山仲間9名でサイクリング経験者は半数でした。好天気に恵まれ、楽しく・美味しく・少し厳しくサイクリングをしてきました。

- ・日程 12月6日（金）夜～8日（日） *船中泊1日 民宿泊1日
- ・参加者 9名（女子4名・男子5名） *費用 30,000円/人



1日目(12/6) 大阪南港（集合 21:00）

22:00 発 →東予港 6:00 着

大阪南港には集合時間より早く着きましたが、直ぐに乗船できました。最近のフェ

リーは皆個室になっていて驚きました（大部屋はありませんでした）部屋を確保した後は、休憩室で楽しくミーティングで時間を忘れるぐらい話に夢中に

なっていたら明石大橋の下を通り過ぎてました。東予港には予定通り到着しました。

2日目(12/7) 東予港 6:10 発→今治駅→サンライズ糸山(自転車レンタル)9:00 →来島海峡大橋→

大島→亀老山→村上水軍博物館→伯方島→大三島→民宿カリブ 16:00

サンライズ糸やまで自転車をレンタル（6段変速付シティサイクル）して、しまなみ

海道サイクリングを開始しました。来島海峡大橋を渡り、亀老山(308m)にある展望台に行くことにしましたが、急坂の連続で、シティサイクルで走破することは無理でした。自転車を押してやっとなのおもいで山頂展望台に着きましたが、来島海峡大橋と海の眺望は疲れを吹き飛ばしてくれました。しまなみ海道は村上水軍発祥地でもあるので博物館もありました。島と島を結ぶ橋には、螺旋状の自転車専用道路が付いていますが、かなりの登り坂になっていて苦勞させられました。

宿泊は、大三島にある「民宿カリブ」にお世話になりました。美味しい海鮮料理に舌

筒美を打ちました。(オコゼのお造りとフライ・アコウの煮付け絶品でした)
入浴は民宿の近くにある「多々良羅温泉」に送迎してもらい汗を流しました。

3日目(12/8) カリブ 8:00→ミカン狩り→多々羅大橋→平山郁夫美術館→生口橋→向島フェリー→
尾道港(自転車返却)→尾道駅(解散) 17:30

最終日は、今回のリーダーのお姉さまの畑でミカン狩りを楽しみました。高級品種の「カンペイ」と「紅マドンナ」もいただきました。(紅マドンナは1個千円になる)ミカン狩りの後は瀬戸田町出身の画伯「平山郁夫」美術館にたち寄りしました。

昼食は尾道ラーメンの美味しいところを案内所で紹介してもらいました。細麺にスープが程よくからみ美味しくいただきました。その後は、道の駅にたち寄りながら生口橋を渡り向島に、最後は、向島港からフェリーで尾道港へ渡りました。夕日が海面を黄金色に染めていました。尾道港で自転車を返却し、完走したことを証明する「認定書」をいただきました。JR尾道駅は歩いて10分ほどで着くところがありました。尾道駅で「しまなみ海道サイクリング旅」は解散しました。(17:30)

※しまなみ海道のサイクリング「なめたらあかん」を実感しました。